



みのわ通信No. 78

発行：箕曲地域づくり委員会（〒518-0441 名張市夏見215 箕曲市民センター内）

TEL/FAX:63-0453 Email:minowa-ko@emachi-nabari.jp



六月四日に箕曲小学校校庭の桃の実に直射日光を避け、害虫から守るために、6年生が袋掛け作業を行いました。

箕曲小の桃の木は二十年ほど前に、子ども達に地域の歴史を知り、郷土愛を育ててもらおうと地域の桃農家さんより苗を頂き、PTAが植樹されたものです。壮年期でたくさん果が実っています。

かつての箕曲地域は桃を栽培する農家が多く、箕曲小学校

校庭の桃の木に「袋かけ」
桃のほほえむ 花の園♪



の周辺は桃畑だったので、校庭にも「桃のほほえむ 花の園♪」と歌われています。

当日は日頃から桃のお世話をしてくれているボランティアさんから桃の木の歴史や地域の方々の思い、また桃が実をつけるまでの生育の様子などを教わりました。コロナ禍での作業なので、三班に分かれ丁寧に行いました。七月中旬に収穫も6年生が行う予定です。



コロナ禍に「今こそ助け合い」を合言葉に、地域の有志ボランティアさんがマスク作りの第二弾をしてくれました。

暑さが増し、マスクの着用が煩わしい毎日なので、未使用の浴衣生地で子ども用のマスクを作ってくれました。今年はプール水泳もなく、夏休みも短い子ども達なので、少しでも快適に過ごしてほしいです。

今こそ助け合い
夏用マスク

ホームページQR



今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、地域づくり委員会の行事や事業活動に取り組みにくくなっていました。自粛緩和に伴い、新しい生活様式を守り、感染対策をおこない、先日、子ども育成部会と健康福祉部会が開催されました。

今年度の事業活動計画をもとに、コロナ禍ではありますが、安全に実施していくにはどのような手法が必要か検討されま

各部会が動き出しました！

緑の封筒は届いていますか？

今年度の箕曲市民センターでの

◇特定健診・後期高齢者健診◇は

11月11日(水)の予定です。

詳細は改めて案内いたします。

した。

今年度については、内容や日程の変更、延期、中止となることがあると思われるので、みのわ通信や市民センターだよりまた、ホームページ等でご案内いたします。

国道沿いの
ロードサイドショップ



私たちの箕曲地域
では一三四五世帯、
二七〇六人（四月現
在）の方が住まいさ
れています。



自然豊かな風景

ずっと住み続けたい地域を目指して
総会において決議

アパートの建築が進む



生活のしやすい強み
を生かし、持続発展
する地域となるよう
皆で住みよいまちづ
くりを進めましょう。



開発された分譲住宅地

令和2年度箕曲地域づくり委員会総会決議

箕曲地域の今後の地域開発と、共につくる住み続けたいまちづくり

箕曲地域は四季の移り変わりを感じられる自然豊かな、情緒あふれる田園地域でした。

国道が開通し、沿道にはスーパーマーケットや各種ショップが並び賑やかになりました。また、名張駅にも近く、鉄道交通の便利さもあり、生活のしやすい地域となりました。

これによりアパート・マンションなどの集合住宅の建設や住宅の分譲により新たに人の転入が始まりました。各地で人口の激減がみられる中、箕曲地域においてはこれらにより微減となっています。

しかし旧村落部では少子高齢化が顕著に表れ、限界集落に似て、行事や地域での生活をするにも課題が多くなりました。また、児童数も減少し小学校存続の危機を迎えましたが、開発等の見込みにより、小学校は統合されず、継続することができました。

今後も持続可能な地域として、人々の定着を図るためには、地域ビジョンにあるように「ず〜っと住み続けたい地域」との実感を持てる必要があります。暮らしの中での安心安全の仕組み、みんなで見守る支える仕組みなどの制度の充実に取り組んでいきます。

これからの地域の土地利用は環境を守りながら、永く住み続けられるように、分譲住宅や家族向け集合住宅の開発を目指します。また自治会へ加入し、住まいするみんなによる地域づくり活動への参加を図りながら、共に住みよいまちづくりを進めます。

以上 令和2年度箕曲地域づくり委員会総会において決議する。

令和2年5月

箕曲地域づくり委員会

※この決議は、個人の権利を制限するのではなく、まちづくりのための理解と思いを共有するものです。